

日本英文学会関東支部
2024年11月2日(土)
於：専修大学

シンポジウム「多様化するシェイクスピア受容－
日英における様々なシェイクスピア作品」

「日本人によるイギリスでのシェイクスピア劇の上演とその受容」

大東文化大学法学部教授 田村 真弓

I 序論

概要：1985年以降の日本人のイギリスでのシェイクスピア上演を分析することで、イギリス人にとっての「日本の/日本人によるシェイクスピア」(Japanese Shakespeare)とは何かを明らかにする。

II イギリスでの上演に向けて

① ロイヤル・シェイクスピア・カンパニーの来日公演

1970年	<i>The Merry Wives of Windsor</i>	Terry Hands 演出	日生劇場
	<i>The Winter's Tale</i>	Trevor Nunn 演出	日生劇場
1972年	<i>Othello</i>	John Barton 演出	日生劇場
	<i>Twelfth Night</i>	John Barton 演出	日生劇場
	<i>King Henry V</i>	John Barton 演出	日生劇場
1973年	<i>A Midsummer Night's Dream</i>	Peter Brook 演出	日生劇場

② 1988年 東京グローブ座開場 / 1991年 第5回世界シェイクスピア大会、東京開催 → イギリスの劇団の来日公演が急増

1988年他	English Shakespeare Company	Michael Bogdanov 演出
1988年他	Royal National Theatre	Peter Hall 演出他
1988年他	Oxford University Dramatic Society	Andrew Mulligan 演出他
1990年	Renaissance Theatre Company	Kenneth Branagh 演出

1990年 Cheek by Jowl Theatre Company Declan Donnellan 演出
 1990年 Lindsay Kemp Company Lindsay Kemp 演出
 1990年 London Stage Company D. Chapman 演出

③ 1991年 イギリスでジャパン・フェスティバル開催

歌舞伎『葉武列土倭錦絵』、狂言『法螺侍』、劇団万有引力の実験音楽劇『リア王』上演

III イギリスでの上演

1 蜷川幸雄演出

上演年	作品	劇場	俳優
1985年	『NINAGAWA マクベス』	エディンバラ、ロイヤル・ライシウム・シアター	平幹二郎、栗原小巻
1987年	『NINAGAWA マクベス』	ロンドン、ナショナル・シアター	津嘉山正種、栗原小巻
1988年	『テンペスト』	エディンバラ、プレイハウス・シアター	壤晴彦、田中裕子
1992年	『テンペスト』	ロンドン、バービカン・シアター	壤晴彦、田中裕子
1995年	『夏の夜の夢』	プリマス、プリマス・パヴィリオン/ニューカッスル、ニューカッスル・プレイハウス	原田大二郎、白石加代子
1996年	『夏の夜の夢』	ロンドン、マーメイド・シアター	原田大二郎、白石加代子
1998年	『ハムレット』	ロンドン、バービカン・シアター	真田広之、松たか子
1999年	<i>King Lear</i> (英語上演)	ロンドン、バービカン・シアター/ストラットフォード・アポン・エイボン、ロイヤル・シェイクスピア・シアター	ナイジェル・ホーソン、真田広之
2003年	『ペリクリーズ』	ロンドン、ナショナル・シアター	内野聖陽、田中裕子
2004年	<i>Hamlet</i> (英語上演)	UK ツアー	マイケル・マローニー、ローラ・リーズ

2006年	『タイタス・アンドロニカス』	ストラットフォード・アポ ン・エイボン、ロイヤル・シ ェイクスピア・シアター/プリ マス、シアター・ロイヤル・ プリマス	吉田鋼太郎、麻実れ い
2007年	『コリオレイナス』	ロンドン、バービカン・シア ター	唐沢寿明、白石加代 子
2012年	『シンベリン』	ロンドン、バービカン・シア ター	阿部寛、大竹しのぶ
2015年	『ハムレット』	ロンドン、バービカン・シア ター	藤原竜也、満島ひか り
2017年	『NINAGAWA マク ベス』	ロンドン、バービカン・シア ター/プリマス、シアター・ロ イヤル・プリマス	市村正親、田中裕子

2 歌舞伎シェイクスピア

1991年	『葉武列土倭錦絵』 (『ハムレット』)	ロンドン、マーメイド・シア ター	演出：織田紘二 市川染五郎
2009年	『NINAGAWA 十二 夜』	ロンドン、バービカン・シア ター	演出：蜷川幸雄 尾上菊之助

3 狂言シェイクスピア

1991年	『法螺侍』(『ウィン ザーの陽気な女房た ち』)	ロンドン、マーメイド・シア ター	野村万作、野村萬斎
2001年	『間違いの狂言』 (『間違いの喜劇』)	ロンドン、グローブ座	野村万作、野村萬斎
2003年	『ハムレット』	ロンドン、サドラーズ・ウェ ルズ	演出：ジョナサン・ ケント 野村萬斎

4 野田秀樹演出

2022年	『Q: A Night At The Kabuki』(『ロミオと ジュリエット』)	ロンドン、サドラーズ・ウェ ルズ	上川隆也、松たか子 志尊淳、広瀬すず
-------	---	---------------------	-----------------------

IV 結論－イギリス人による受容と今後の展望

・日本文化（桜、侍、仏壇、ひな壇、石庭、禊）と伝統芸能（歌舞伎、能、狂言、文楽）の様式（衣装、化粧、女形、和楽器、黒子）の使用

・視覚性と様式性

→ “a production constantly impresses, but rarely moves” (*Financial Times* 25 May 2015)

・イギリスのシェイクスピア(British Shakespeare)への影響

→ 文楽の人形－パペットの使用 *Venus and Adonis* (Royal Shakespeare Theatre, 2004)

日本を舞台にした作品－ケネス・ブラナー監督 映画 *As You Like It* (2006)

歌舞伎の花道－ロイヤル・シェイクスピア・シアターに設置 (2010)

日本のアニメやマンガを元にした 2.5 次元作品

－ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー制作による

My Neighbour Totoro (Barbican Theatre, 2022)

参考文献

Fujita, Minoru and Leonard Pronko, editors. *Shakespeare: East and West*. Routledge, 1996.

Hanratty, Conor. *Shakespeare in the Theatre: Yukio Ninagawa. The Arden Shakespeare*.

Bloomsbury, 2020.

Sasayama, Takashi, J. R. Mulryne, and Margaret Shewring. *Shakespeare and the Japanese Stage*. Cambridge UP, 1998.

コット、ヤン『シェイクスピアはわれらの同時代人』蜂谷昭雄、喜志哲雄訳。白水社、1968年。

高橋康也『道化の文学：ルネサンスの栄光』中央公論社、1977年。

---『まちがいの狂言』白水社、2003年。

蜷川幸雄『千のナイフ、千の目』紀伊國屋書店、1993年。

野田秀樹『廻しをしめたシェイクスピア』新潮社、1994年。

バフチーン、ミハイール『フランソワ・ラブレーの作品と中世・ルネッサンスの民衆文化』川端香男里訳。せりか書房、1973年。

ブルック、ピーター『なにもない空間』高橋康也、喜志哲雄訳。晶文社、1971年。